ることができるようにする。

2　内　容

〔知識及び技能〕

(1) 英語の特徴やきまりに関する事項

「英語コミュニケーションⅠ」の２の(1)と同様に取り扱うものとする。ただし，指導する語については，「英語コミュニケーションⅡ」の２の(1)で示す語に700～950語程度の新語を加えた語とする。また，「英語コミュニケーションⅠ」の２の(1)のエの(ｲ)については，示された文法事項の中から，五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。

〔思考力，判断力，表現力等〕

(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し，英語で表現したり，伝え合ったりすることに関する事項

「英語コミュニケーションⅠ」の２の(2)に示す事項について，五つの領域別の目標を達成するように取り扱うものとする。

(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項

①　言語活動に関する事項

(2)に示す事項については，(1)に示す事項を活用して，例えば，次のような五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。

ア　「英語コミュニケーションⅠ」及び「英語コミュニケーションⅡ」のそれぞれの２の(3)の①に示す言語活動のうち，これらの科目における学習内容の定着を図るために必要なもの。

イ　聞くこと

(ｱ) 日常的な話題について，インタビューやニュースなどから必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握する活動。また，聞き取った内容について，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。

(ｲ) 社会的な話題について，複数のニュースや講演などから話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り，概要や要点，詳細を把握する活動。また，聞き取った内容について，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。

ウ　読むこと

(ｱ) 日常的な話題について，新聞記事や物語などから必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図を把握する活動。また，読み取った内容について，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。

(ｲ) 社会的な話題について，複数の論証文や記録文などから文章の展開に注意しながら課題を解決するために必要な情報を読み取り，概要や要点，詳細をまとめる活動。また，まとめた内容を基に解決策を考え，話したり書いたりして伝え合う活動。

エ　話すこと［やり取り］

(ｱ) 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを詳しく話して伝え合い，会話を発展させる活動。また，やり取りした内容を整理して発表したり，文章を書いたりする活動。

(ｲ) 社会的な話題について，ニュースや講演などを聞いたり読んだりして，情報や考え，課題の解決策などを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝え合う活動。また，やり取りした内容を踏まえて，自分自身の考えなどを整理して発表したり，文章を書いたりする活動。

オ　話すこと［発表］

(ｱ) 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝える活動。また，発表した内容について，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。

(ｲ) 社会的な話題について，ニュースや講演などを聞いたり読んだりして，情報や考え，気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝える活動。また，発表した内容について，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。

カ　書くこと

(ｱ) 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について，情報や考え，気持ちなどを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。また，書いた内容を読み合い，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。

(ｲ) 社会的な話題について，ニュースや講演などを聞いたり読んだりして，情報や考え，気持ちなどを自分自身の立場を明らかにしながら，明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝える活動。また，書いた内容を読み合い，質疑応答をしたり，意見や感想を伝え合ったりする活動。